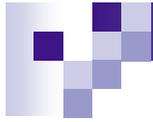




TOHOKU
UNIVERSITY

東北大学 人事交流者連絡会議 施設部 説明資料

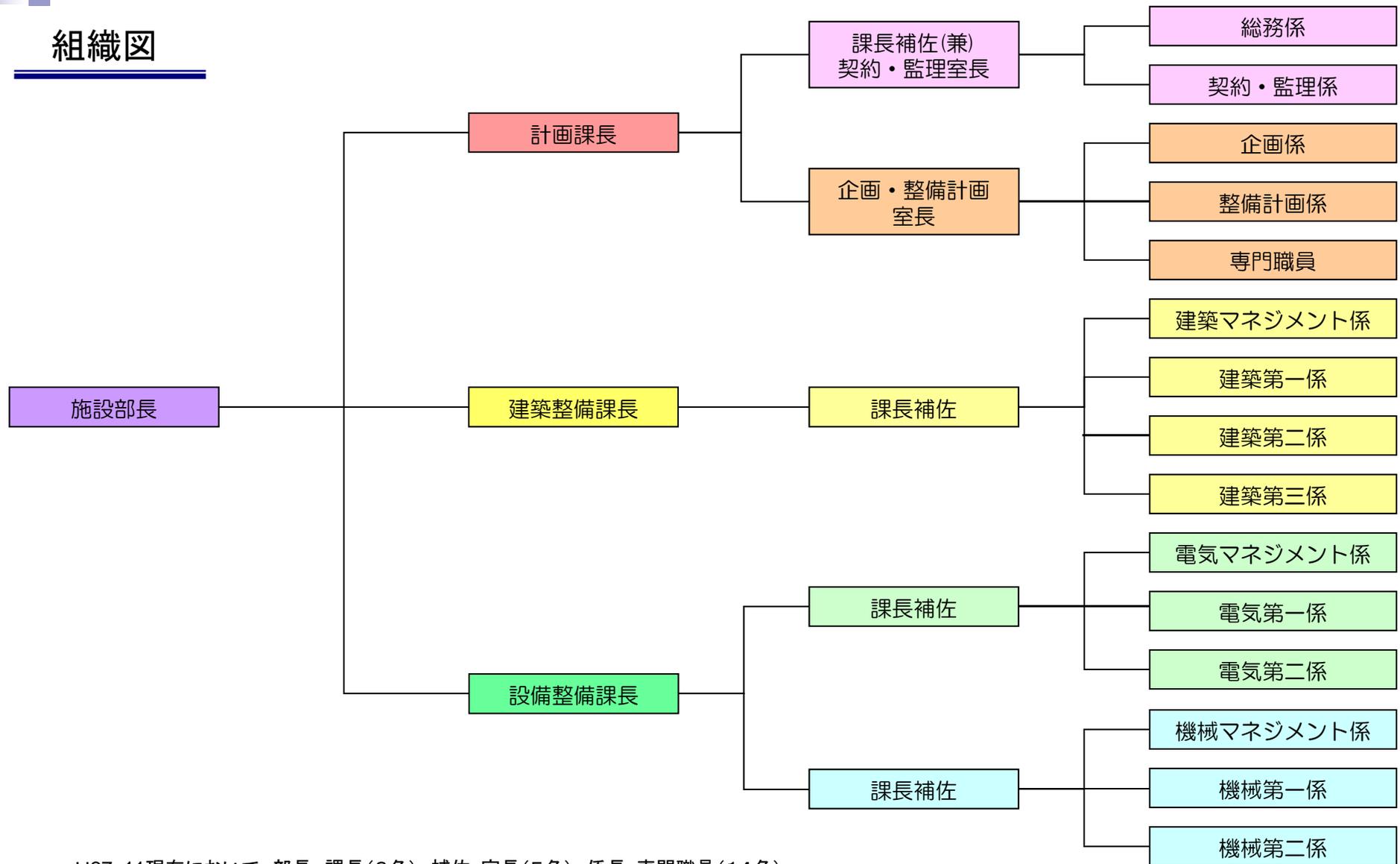
2015. 11. 6



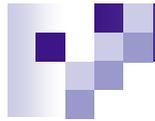
TOHOKU
UNIVERSITY

1. 施設部の組織

組織図



H27.11現在において、部長、課長(3名)、補佐・室長(5名)、係長・専門職員(14名)、主任・係員(21名)、再雇用・准職・時間雇用(10名)の総勢54名で東北大学の施設整備に努めています。



TOHOKU
UNIVERSITY

2. 近年の整備状況 完成予定建物概要

建物一覧

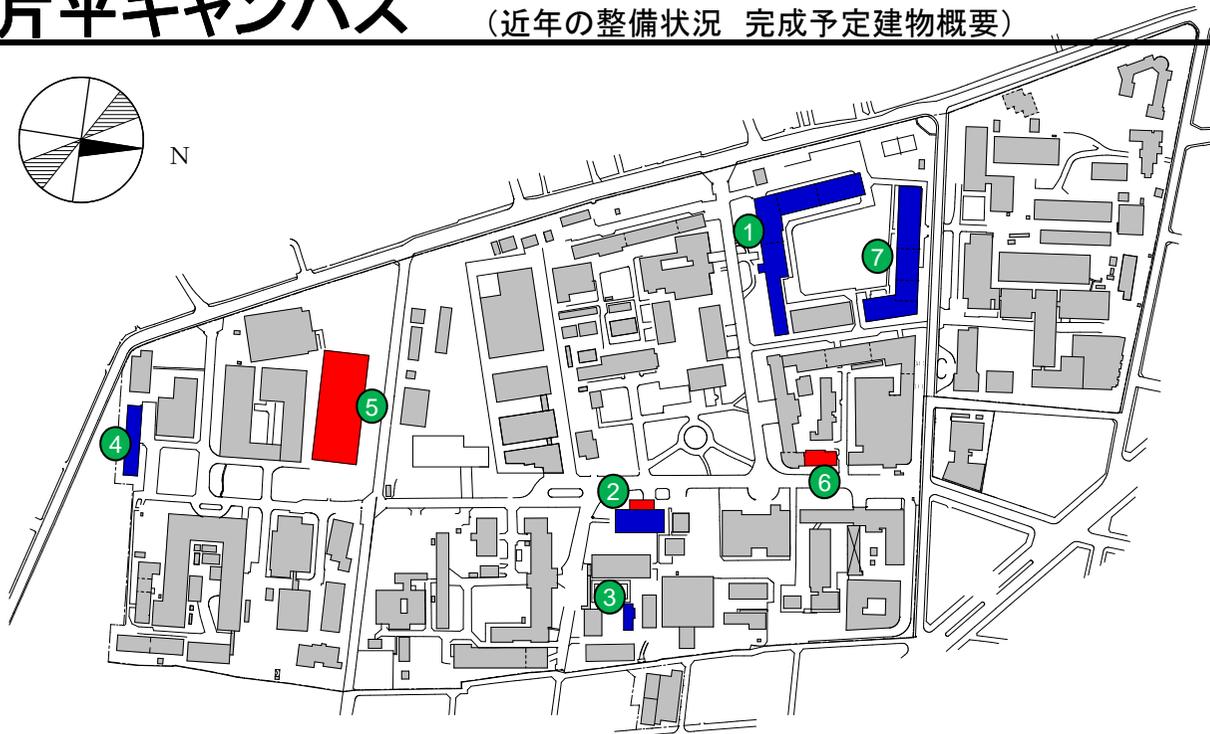
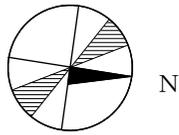


No.	建物名称	区分	構造・規模
片平キャンパス			
1	多元研科学計測研究棟南棟	改修	R3 6,550 m ²
2	流体研1号館	改修・増築	R4 2,640 m ²
3	超音速燃焼試験棟	改修	R2 230 m ²
4	21世紀情報通信研究開発センター	改修	R3 1,340 m ²
5	次世代通信プロジェクト研究拠点施設	新営	R6-1 13,510 m ²
6	知の館	新営	R3 650 m ²
7	多元研科学計測研究棟北棟	改修	R3-1 4,490 m ²
星陵キャンパス			
8	歯学部基礎研究棟	改修	R9-1 6,400 m ²
9	メディカルサイエンス拠点施設	新営	R5 5,080 m ²
	メディカル・メガバンク棟	新営	R7 17,990 m ²
10	厚生施設・オーデトリウム	改修・増築	R2・S2 2,880 m ²
11	医学部3号館	改修	R12-1 14,080 m ²
12	中央診療棟	新営	R5-1 16,040 m ²
川内1キャンパス			
13	国際文化研究棟	改修	R5 2,810 m ²
14	文科系合同研究棟	改修	R5-1 2,200 m ²
15	附属図書館1号館	改修	R2-2 12,480 m ²
16	管理棟	改修	R3 1,490 m ²
17	教育学生総合支援センター	新営	S4-1 2,770 m ²
18	総合研究棟(国際文学系)	新営	S2 4,580 m ²
19	課外活動施設(仮称)	新営	R4 3,980 m ²

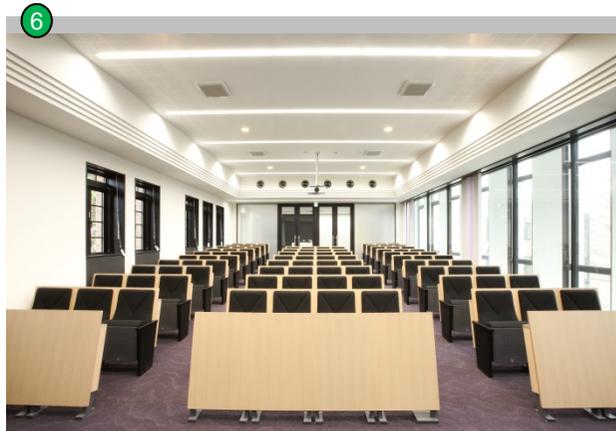
No.	建物名称	区分	構造・規模
青葉山1キャンパス			
20	マテリアル・開発系 教育研究棟	新営	R5 7,960 m ²
21	電子・応物系 実験研究棟	新営	R6 10,290 m ²
22	人間・環境系 教育研究棟	新営	R5 7,440 m ²
23	総合研究棟(サイバーサイエンスセンター)	新営	S2 1,490 m ²
24	マテリアル・開発系 実験棟	新営	R2 4,000 m ²
25	高速中性子実験棟	改修	R1 960 m ²
26	臨界未満実験室	改修	R1 700 m ²
青葉山2キャンパス			
27	物理講義棟	改修	R3 1,870 m ²
28	化学系学生実験棟	改修	R2 850 m ²
29	理学部工場棟	改修	R2 850 m ²
30	物理実験研究棟	改修	R3 2,050 m ²
31	分子イメージング研究センター	改修・増築	R3・S3 1,360 m ²
32	総合研究棟(理学系)	新営	R7-1 9,520 m ²
33	化学棟	改修	R8 7,130 m ²
34	物理研究棟	改修	R8 10,900 m ²
青葉山3キャンパス			
35	レアメタル棟	新営	R5 5,550 m ²
36	災害復興・地域再生重点研究拠点	新営	R5 10,150 m ²
37	レジリエント社会構築イノベーションセンター	新営	S5 3,090 m ²
38	総合研究棟(環境科学系)	新営	S5 4,970 m ²
39	総合研究棟(農学系)北棟	新営	R5 20,160 m ²
	総合研究棟(農学系)南棟	新営	R5 5,960 m ²
40	アカデミック・サイエンスコモンズ	新営	S2 9,950 m ²
41	動物研究施設棟 他3棟	新営	R3,R1,S1,S1 2,100 m ²

片平キャンパス

(近年の整備状況 完成予定建物概要)



凡例	
■	新営
■	改修



次世代情報通信プロジェクト研究拠点施設 R6-1 13,510㎡



知の館 R3 650㎡

星陵キャンパス

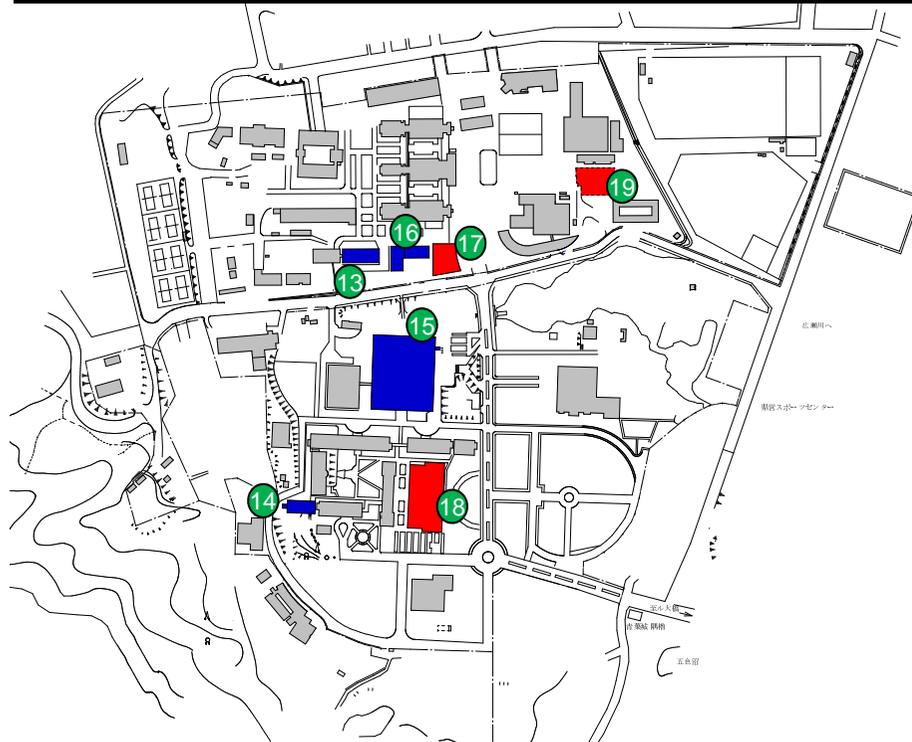
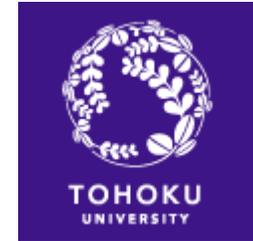
(近年の整備状況 完成予定建物概要)



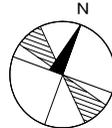
凡例	
■	新営
■	改修



川内1キャンパス (近年の整備状況 完成予定建物概要)

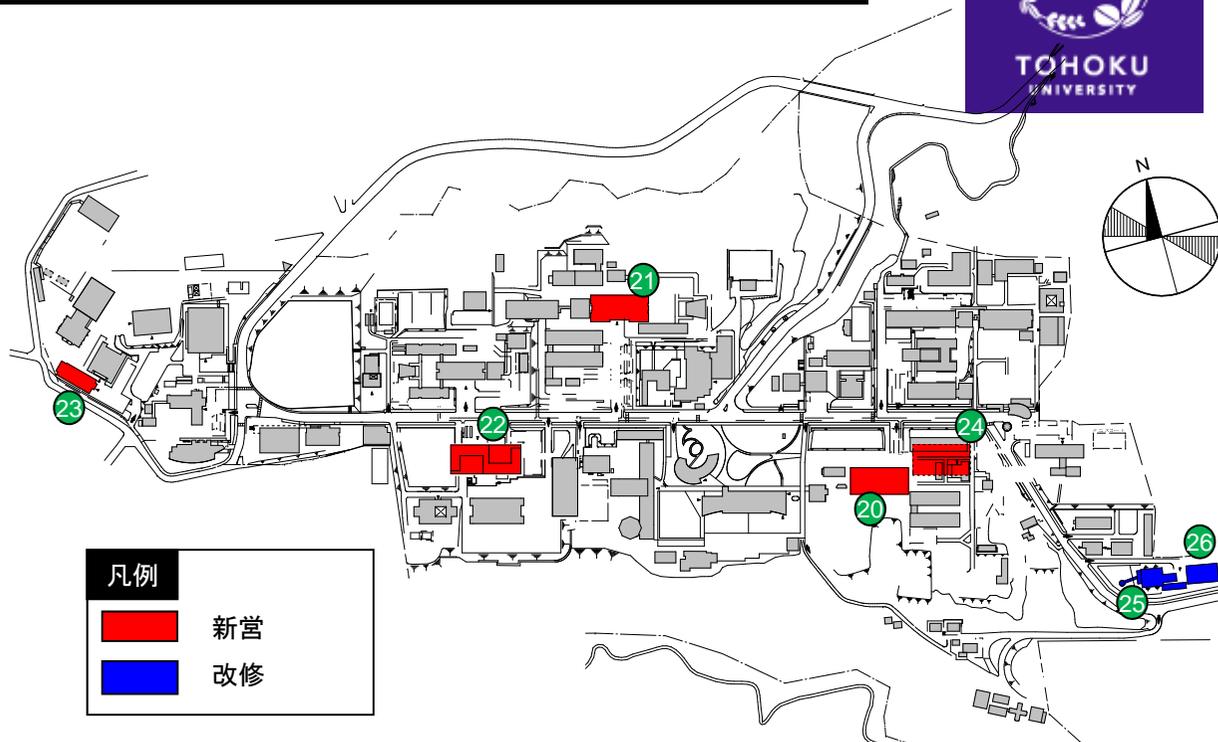


凡例	
■	新営
■	改修



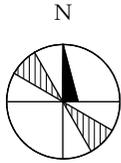
青葉山1キャンパス

(近年の整備状況 完成予定建物概要)

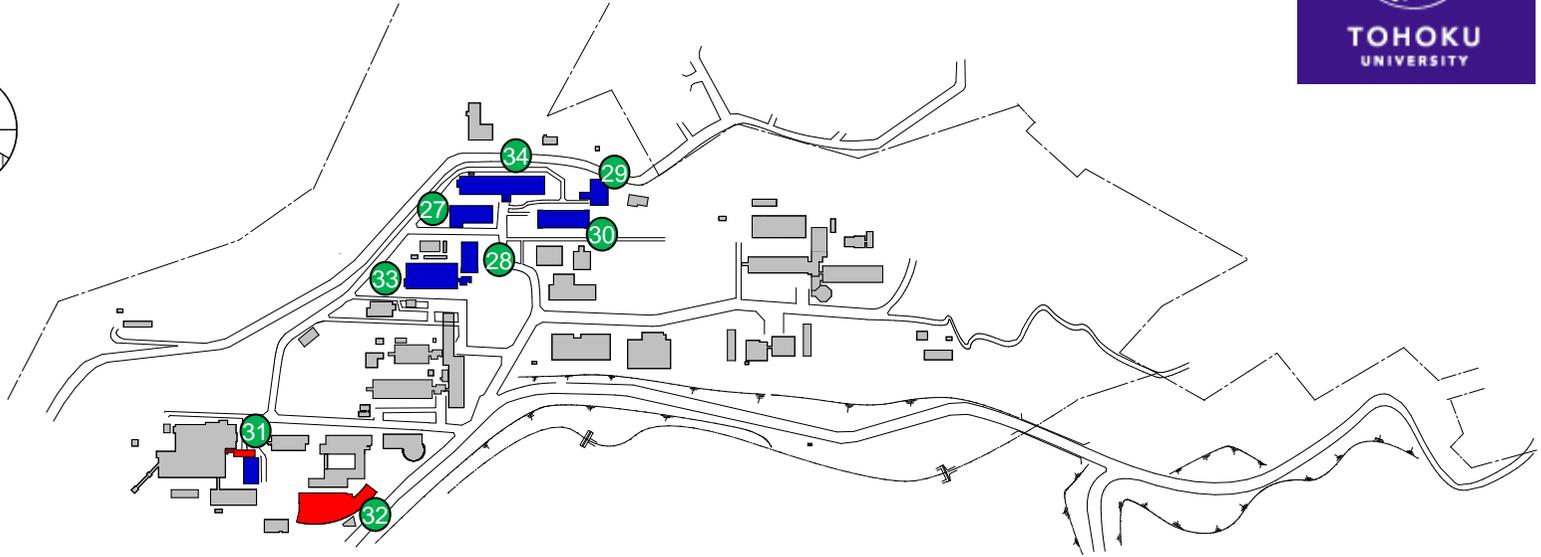


青葉山2キャンパス

(近年の整備状況 完成予定建物概要)



凡例	
	新営
	改修



総合研究棟(理学系) R7-1 9,520㎡

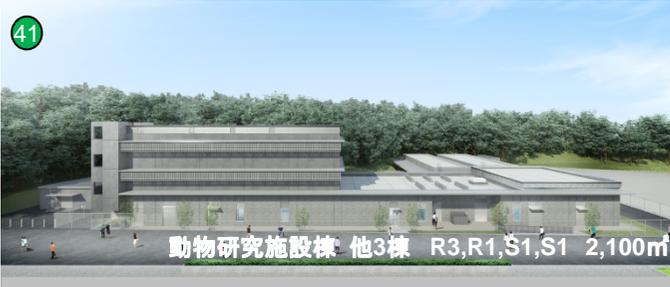
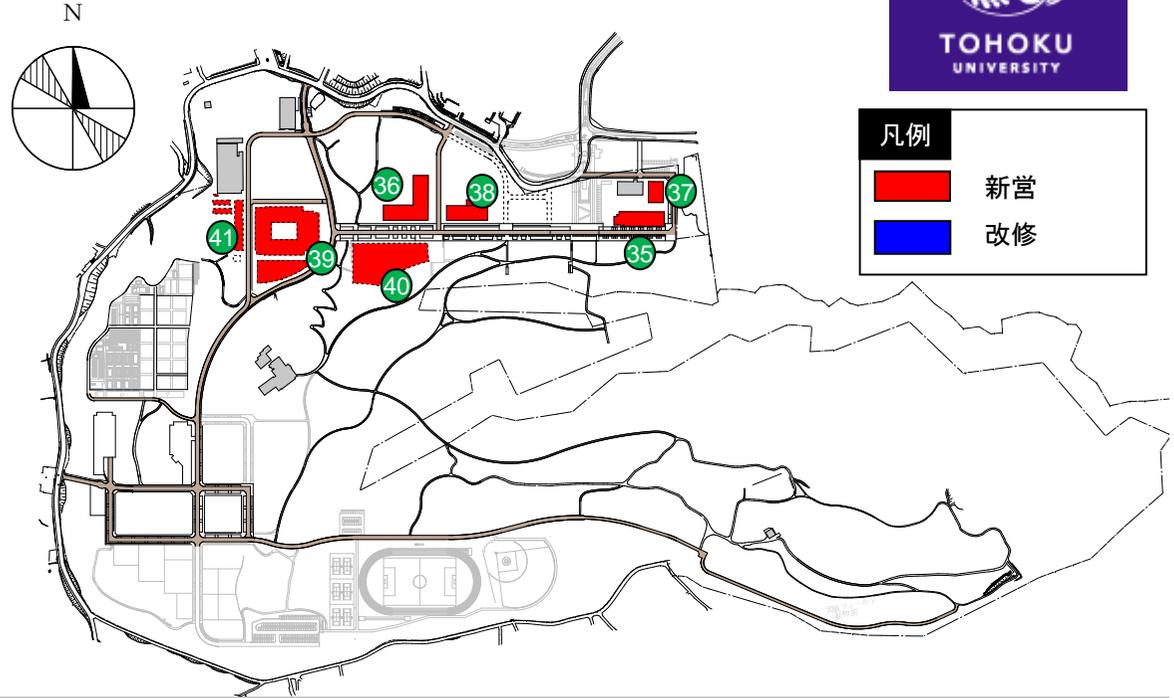
分子イメージング研究センター
S3 300㎡(増築),R3 1,060(改修)

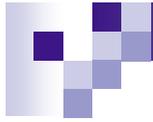
青葉山3キャンパス

(近年の整備状況 完成予定建物概要)



凡例	
■	新営
■	改修



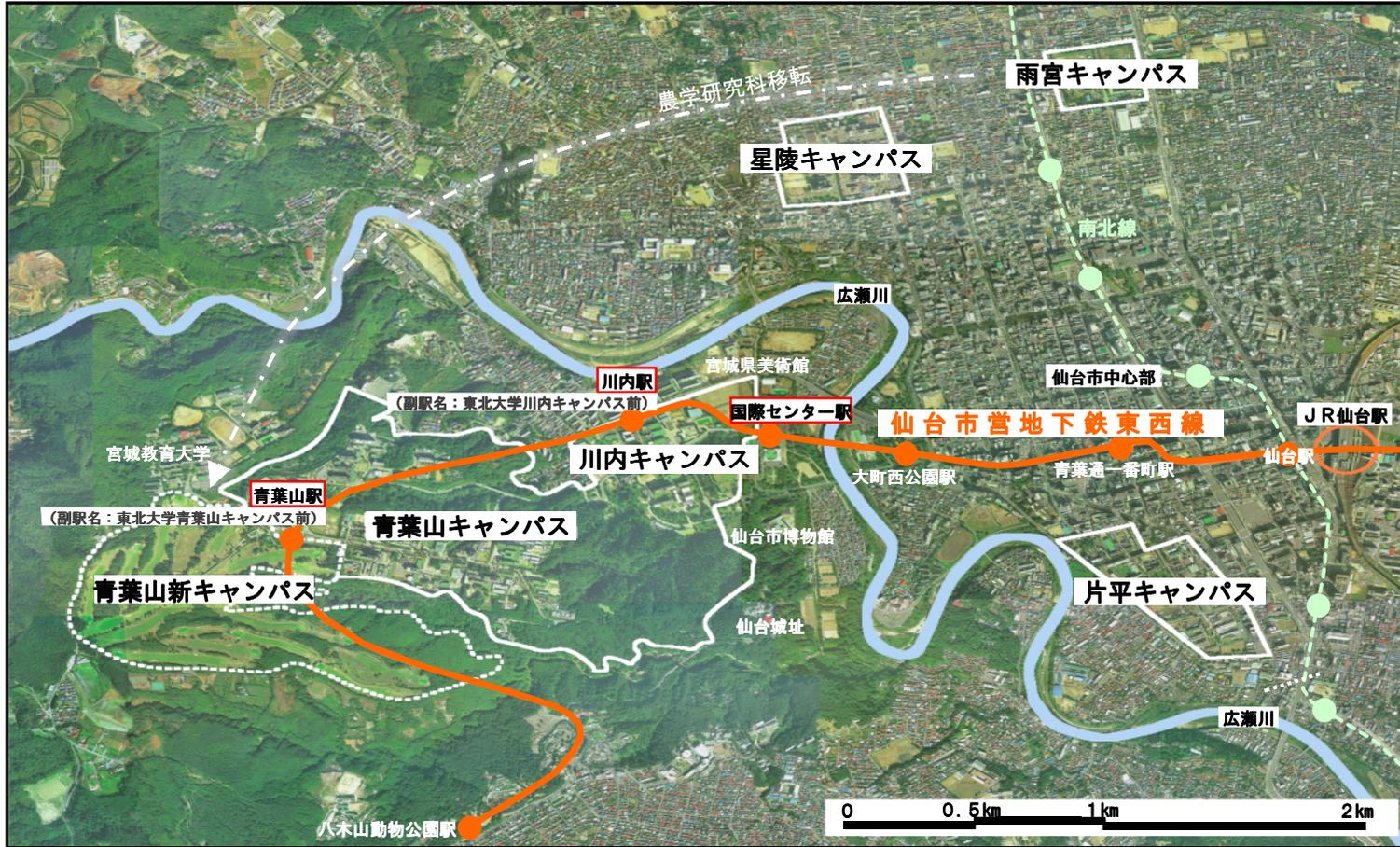


TOHOKU
UNIVERSITY

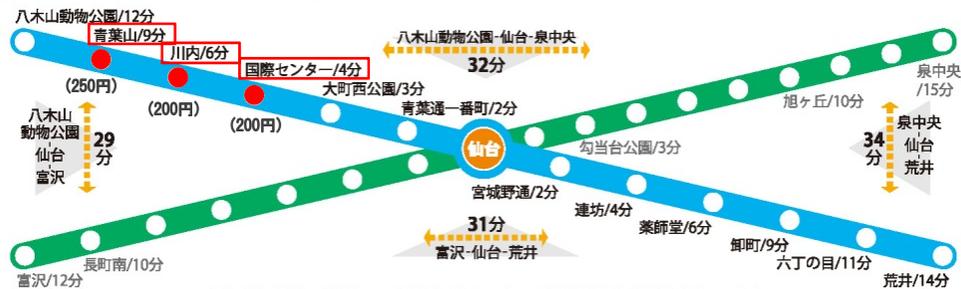
3. 地下鉄開業関連整備

地下鉄東西線開業に向けた学内キャンパス環境整備

各キャンパスと地下鉄東西線路線の位置



仙台駅からの所要時間



学都仙台市バス・地下鉄フリーパス

フリーパスは、仙台市営バス、仙台市地下鉄が乗り放題になる通学定期券です。通学だけでなく、習い事や買い物などにも使えます。

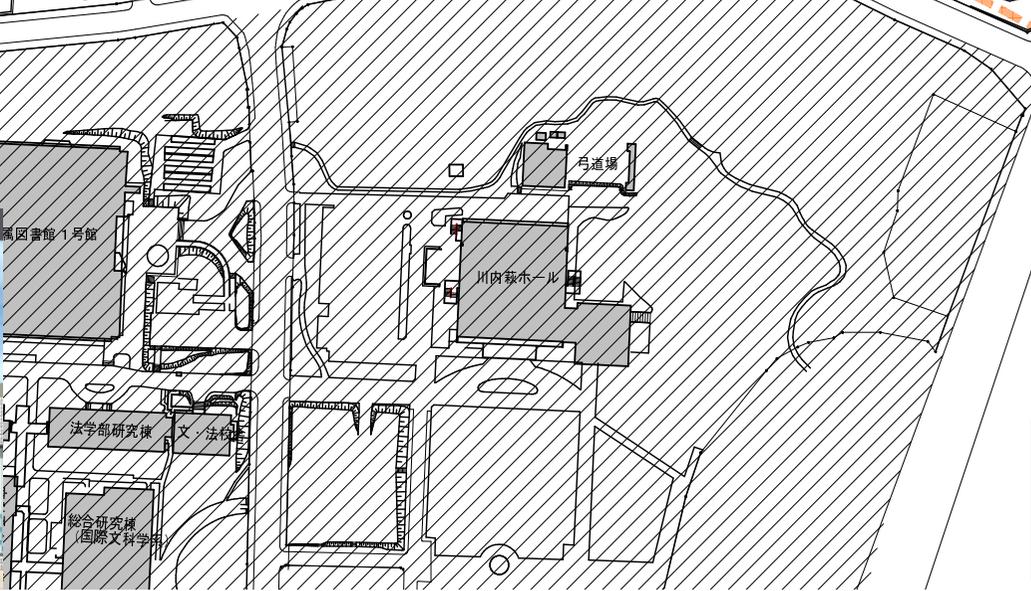
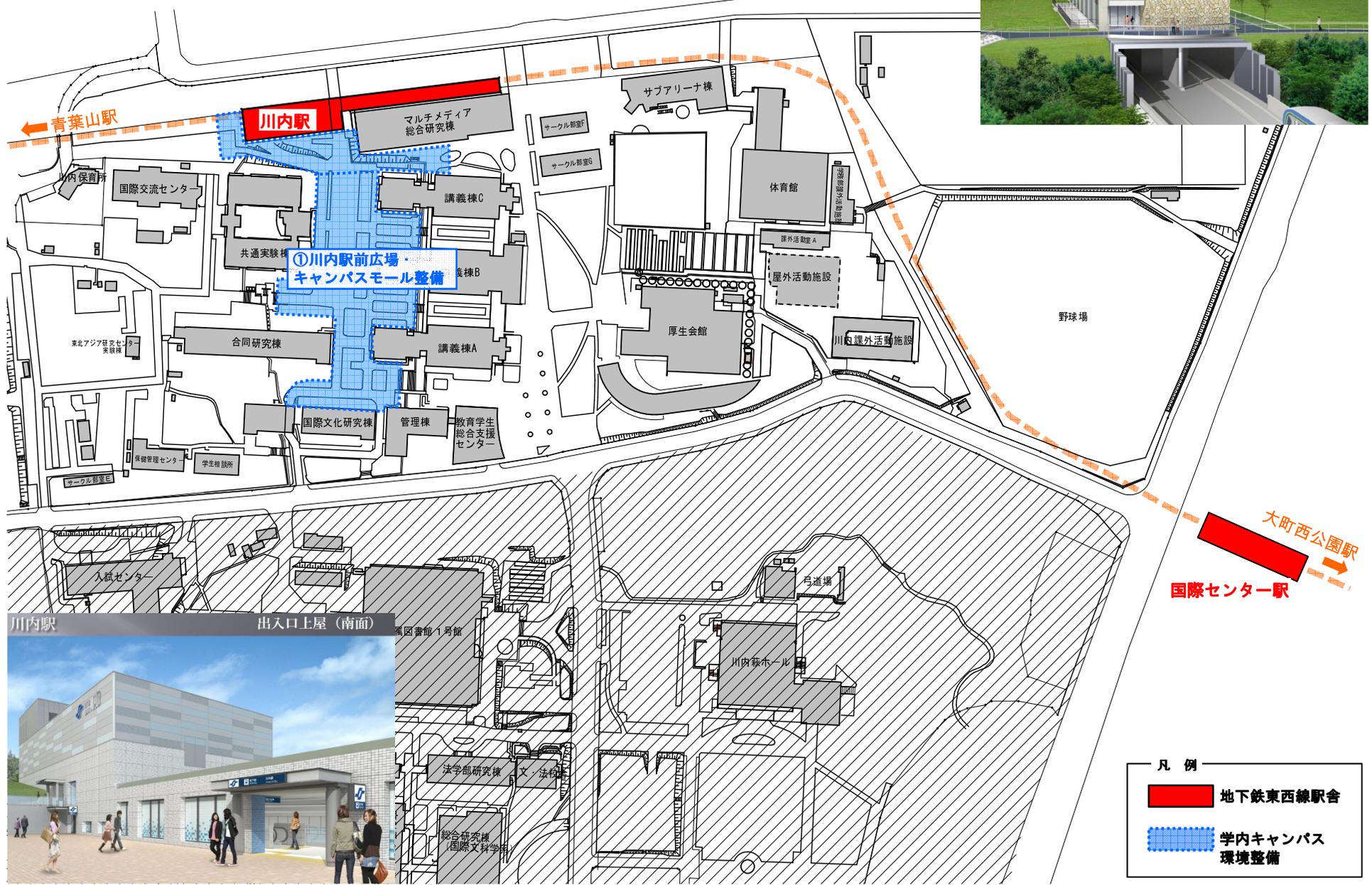
● 東西線開業時から種類が増えます!

学都仙台フリーパスの価格 (大人1ヶ月あたり)

市バスのみ	5,140円
● 南北線のみ	6,950円
● 東西線のみ	6,950円
● 南北線+東西線	8,340円
● 南北線+市バス	10,280円
● 東西線+市バス	10,280円
● 南北線+東西線+市バス	11,460円

※は東西線開業時から発売する予定の新しいフリーパスです。
 ※フリーパスは「宮城交通バス」「あーぶる仙台」及び「コボスタ宮城シャトルバス」には利用できません。

地下鉄東西線開業に向けた学内キャンパス環境整備【川内キャンパス】



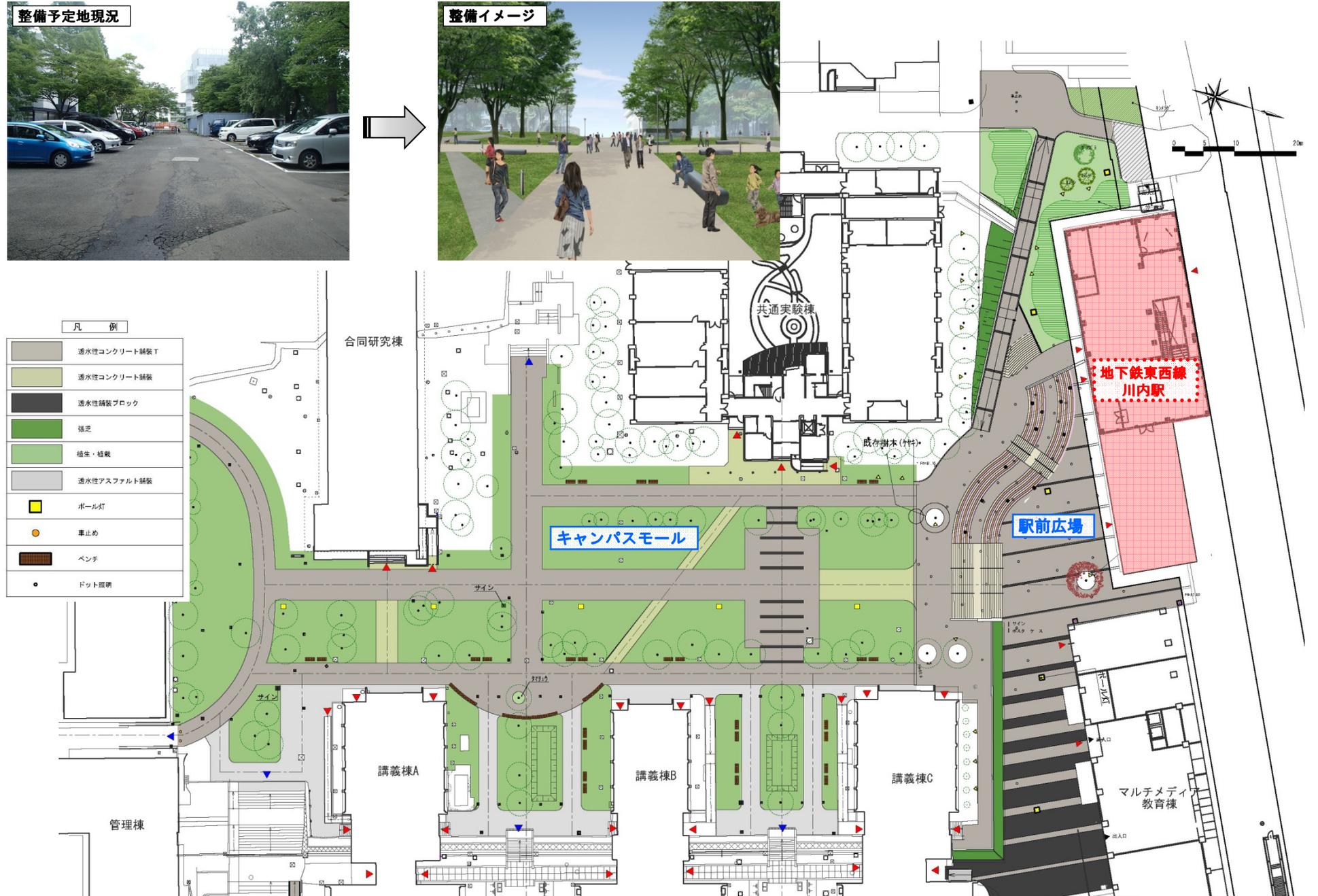
地下鉄東西線開業に向けた学内キャンパス環境整備 【①川内駅前広場・キャンパスモール整備】

平成27年 6月1日 着工 ～ 11月末 完成予定

整備予定地現況



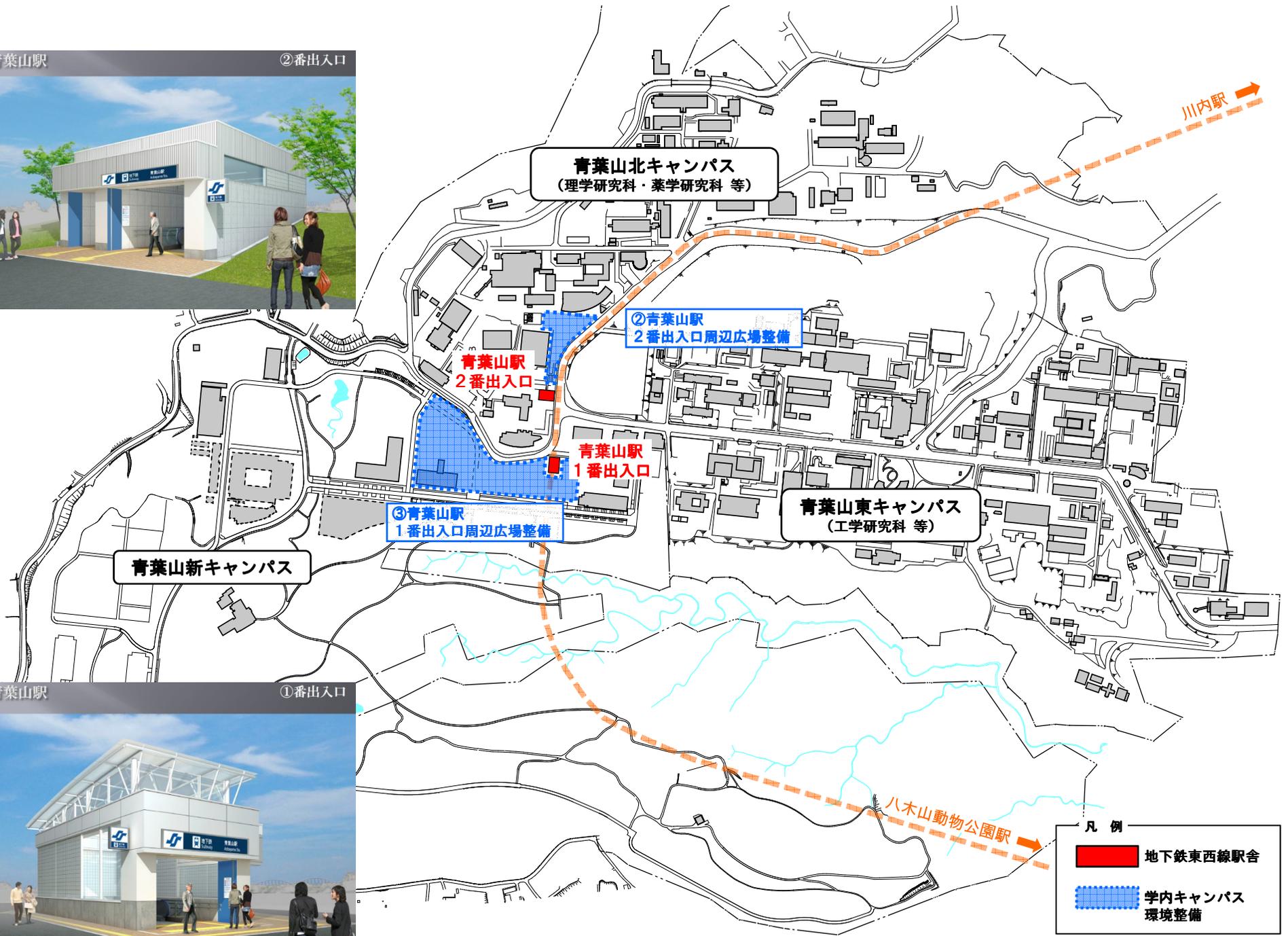
整備イメージ



凡 例

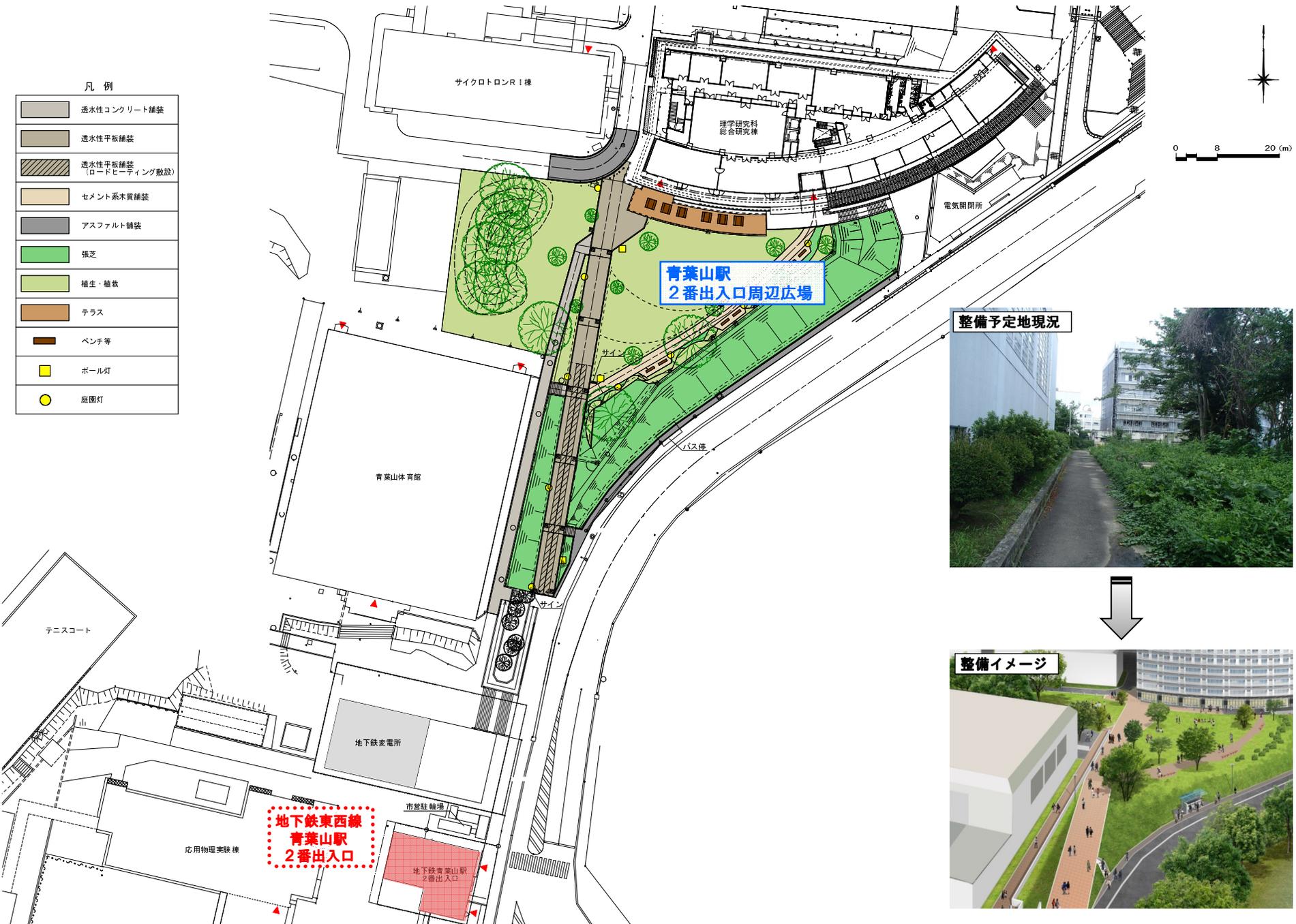
	透水性コンクリート舗装T
	透水性コンクリート舗装
	透水性舗装ブロック
	強定
	植生・植栽
	透水性アスファルト舗装
	ポール灯
	車止め
	ベンチ
	ドット照明

地下鉄東西線開業に向けた学内キャンパス環境整備【青葉山キャンパス】



地下鉄東西線開業に向けた学内キャンパス環境整備 【②青葉山駅2番出入口周辺広場整備】

平成27年 5月28日 着工 ～ 11月末 完成予定



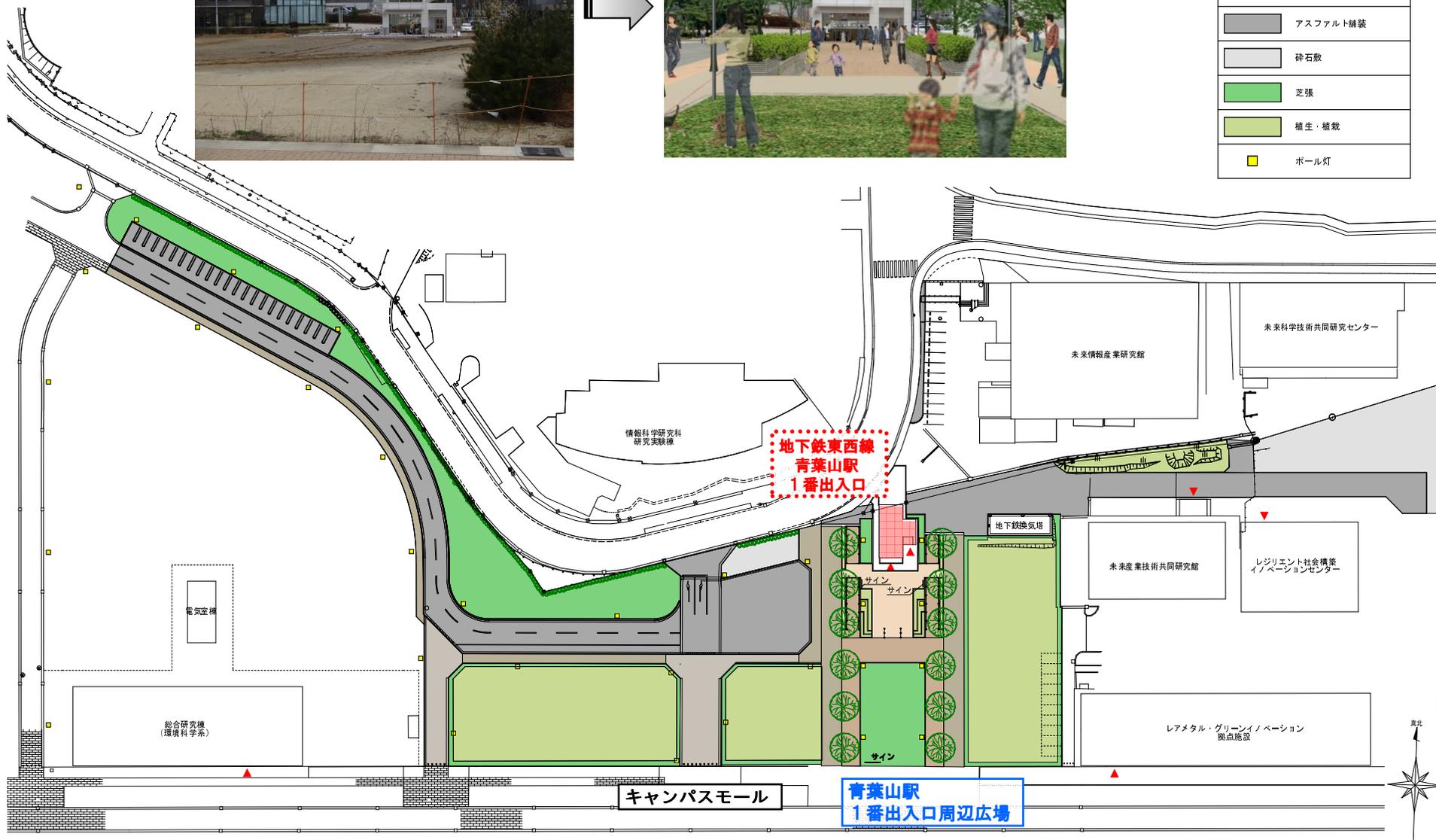
地下鉄東西線開業に向けた学内キャンパス環境整備 【③青葉山駅1番出入口周辺広場整備】

平成27年 6月15日 着工 ～ 11月末 完成予定



凡例

	インターロッキング ブロック舗装 (車両対応部)
	インターロッキング ブロック舗装 (歩道部)
	凝石平板舗装A
	凝石平板舗装B
	アスファルト舗装
	砕石敷
	芝張
	植生・植栽
	ポール灯





4. UH計画

事業コンセプト

(1) 学生寄宿舍(ユニバーシティハウス(UH))整備

里見ビジョンでは、「2020年末で外国人留学生3,000名」を目標に重点戦略②「グローバルな修学環境の整備」重点戦略③「学生支援の充実・強化」を掲げ、「学生寄宿舍(UH)の整備・拡充」を主要施策としている。

第3期中期目標・中期計画においても「国際混住型学生寄宿舍の整備・充実」を目標とし「国際混住型学生寄宿舍(UH)の定員を対平成27年度比で2倍を目途に整備・拡充を進める」ことを計画。

本計画では、これらの実現のため青葉山新キャンパスに学生寄宿舍(UH)を整備



(2) 福利厚生施設整備

・生活関連施設

里見ビジョンでは重点戦略③「学生支援の充実・強化」を掲げており、第3期中期目標・中期計画においても、学生への支援に関する目標として、「経済的支援、生活支援、キャリア支援、及び課外活動支援を柱とした支援機能を強化する」を掲げ、「全学的教育・厚生施設整備計画に基づく施設環境の整備を進める」ことを計画。

・保育施設

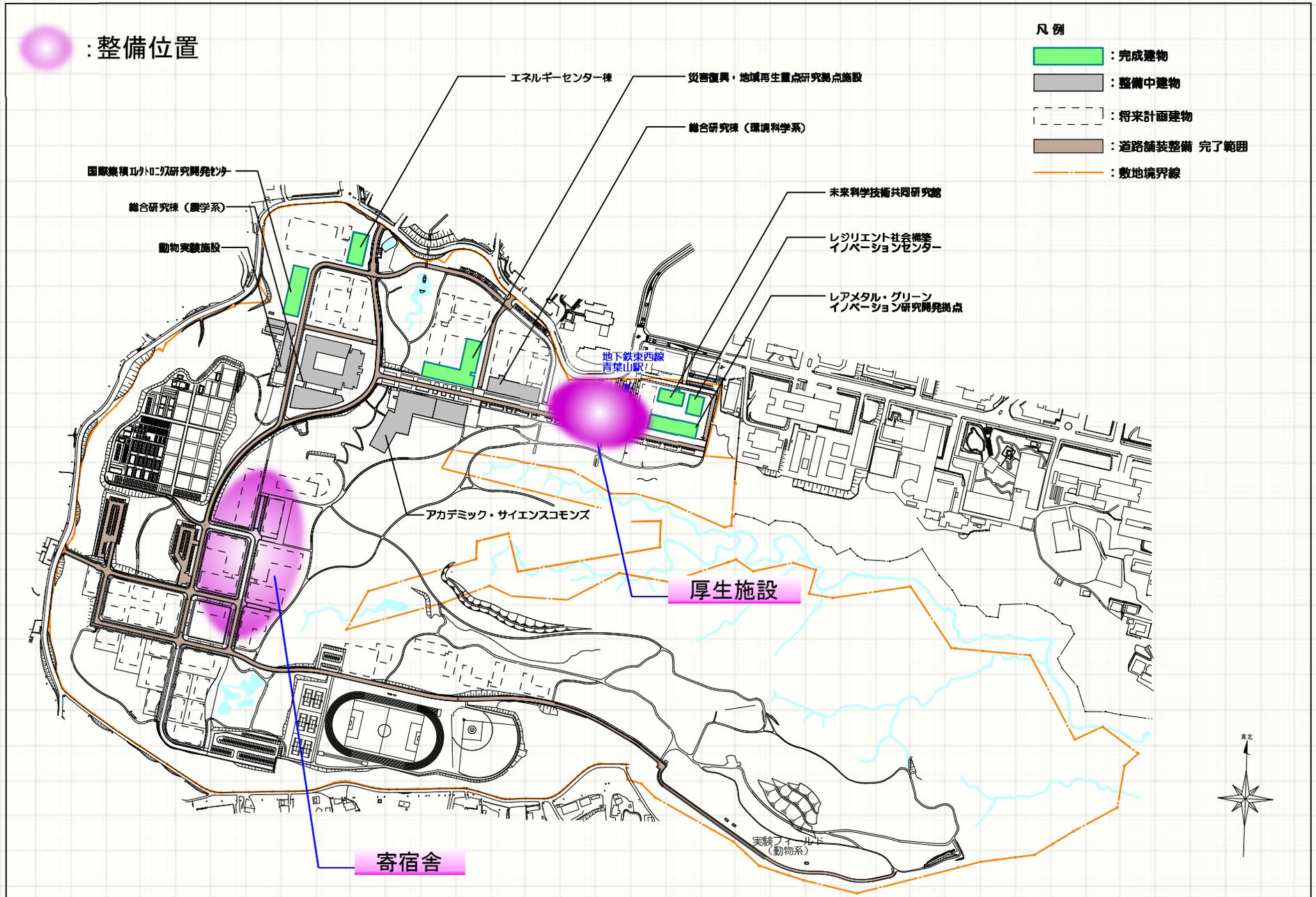
里見ビジョンでは重点戦略⑬「経営基盤及び業務構造の再構築・強化」を掲げ、「真の男女共同・協働の実現」を主要施策とし、「学内保育施設の増設」に向けた取組を推進。

第3期中期目標・中期計画においても、「大学を支える人材の確保・活用を図れる人事システムの構築」を目標とし、男女共同・協働の実現のため、「東北大学における男女共同参画推進のための行動指針」に基づき総合的・計画的な取組を推進することとしている。



本計画では、青葉山新キャンパス及び周辺キャンパスに居住する学生・教職員の利便性の向上等を目的とし、物販・飲食施設等の生活関連施設と、現在、保育施設が未設置であり、今後大幅な人口増加が見込まれる、青葉山新キャンパスに事業所内保育所を整備

(青葉山3)ユニバーシティ・ハウス等整備事業 配置図



青葉山新キャンパスでの整備

本学では、次の100年へ向けて大きく踏み出すとともに、国際競争力を持った世界最高水準の総合大学として一層の飛躍と発展を遂げていくために、平成6年9月に決定した**青葉山新キャンパスの整備**を必要不可欠なものと位置付け、精力的に準備を進めてきた。

(青葉山3)ユニバーシティ・ハウス等整備事業は、国際化に対応した知的交流・人的集約拠点の形成を目指すとともに、「新キャンパス基本構想(平成14年3月)」に示した4つの理念、「まちづくりと連携するキャンパス」「自然と調和した環境調和型キャンパス」「地域との交流が広がる開かれたキャンパス」「有機的に連続した一体型統合キャンパス」に基づき整備する。

青葉山丘陵一帯の自然と連続した、豊かな屋外環境を持つ青葉山新キャンパスにおいて、「多様な価値観が交流し、多文化が共生する開かれたキャンパス」のビジョンに基づき、建物はもとより道路・オープンスペースなどの屋外環境も含めた、**ユニバーシティパークを中心に調和のとれたユニバーシティ・ハウスの実現**を目指す。



寄宿舍 5階建て(イメージ)

事業概要

事業コンセプト:

里見ビジョン

グローバルな修学環境の整備

学生支援の充実・強化

これらを受け、全学的な厚生施設の環境整備を推進し、「外国人留学生の戦略的受入と修学環境の整備」や「多様な価値観が交流し、多文化が共生する開かれたキャンパス」等の主要施策を実現するため本事業を実施する

所在地: 仙台市青葉区荒巻宇青葉468-1の一部、816の一部
(東北大学青葉山3団地)

敷地面積: 814,163m²

事業手法: 民間の資金や経営能力及び技術的能力等のノウハウを活用しつつ、施設整備から維持管理・運営までの業務を寄宿料等で賄う独立採算型事業として民間事業者が実施し、応募者の提案について個別対話等によりメリットを最大限に引き出すことが可能な**PFI法又はPFI法に準ずる方式にて事業者の選定を行う**

事業建物:

寄宿舍

- ・ 寮室752室
- ・ 併設生活支援施設(管理事務室等)

厚生施設

- ・ 1~2階: 商用スペース(物販店舗、飲食店舗等)
- ・ 3階 : 保育園スペース



寄宿舍 キャンパスモールから(イメージ)



寄宿舍 (イメージ)

PFIとは

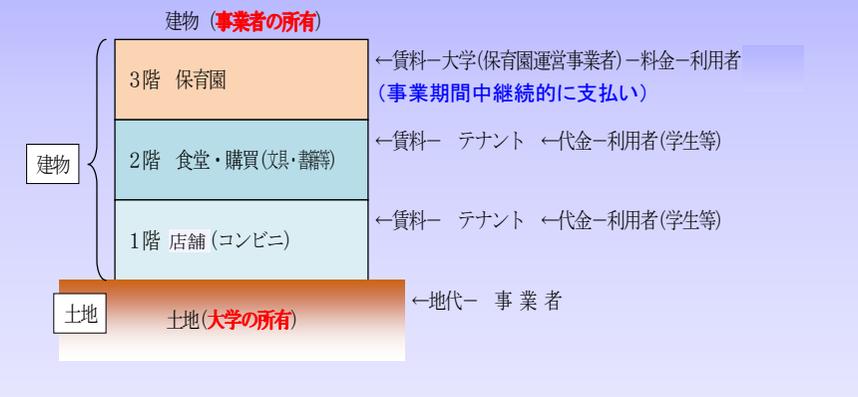
PFI (Private Finance Initiative) とは、公共サービスを提供するための事業手法の一つであり、従来、公共部門が担ってきた公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営について、民間の資金、経営能力及び技術的能力を積極的に活用するとともに、公共が負担していたリスクを民間へ移転すること等により、VFM (Value For Money) を達成しつつ、社会資本の整備や公共サービスの提供を行う手法。

事業展開の基本方針(厚生施設)

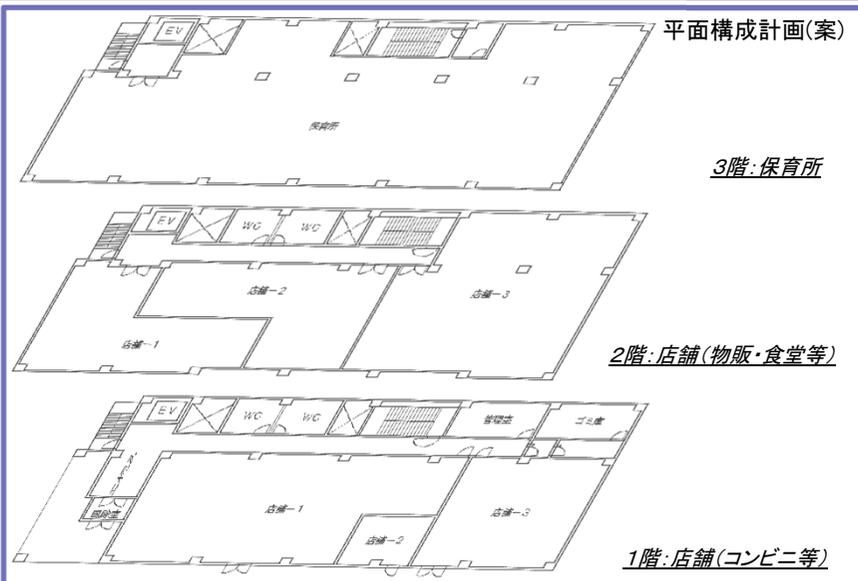
国際化を支え、多様なニーズに応えるキャンパス環境の整備

- ・ 多様なライフスタイルに対応するため厚生施設内に物販店舗、飲食店舗の出店を要求水準とし、学生の多様なニーズに対応。また、男女共同参画の推進による「真の男女共同・協働の実現」を実現するため厚生施設内に**事業所内保育所の設置**を行う。
- ・ 大学による保育所運営を支援する独立採算による賃貸スペースの運営

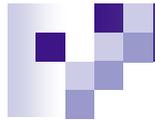
BOT方式による厚生施設の運営スキーム



厚生施設(イメージ)



厚生施設 保育所(イメージ)



TOHOKU
UNIVERSITY

5. 東日本大震災からの復旧事業の完了

震災での被害



(青葉山1) 電子・応物系北講義棟



(青葉山1) 電子・応物実験研究棟



(小乗浜) 研究棟に來襲する津波



(青葉山2) 地割れ

主な復旧建物等

団地名	棟番号	棟名称	整備区分
星陵	261	医学部3号館	改修
星陵	325	歯学部臨床研究棟	改修
川内1	86	合同研究棟	改修
青葉山1	31	電子・応物系北講義棟	改築
青葉山1	35	電子・応物系実験研究棟	改築
青葉山1	53	人間・環境系実験研究棟	改築
青葉山1	68	マテリアル・開発系講義棟	改築
青葉山1	69	マテリアル・開発系実験研究棟	改築
青葉山2	23	物理研究棟 → (青葉山2) 総合研究棟 (理学系)	改築
小乗浜	15	小乗浜宿舎1	改築
小乗浜	16	小乗浜宿舎2	改築
小乗浜	17	小乗浜宿舎3	改築
小乗浜	18	小乗浜宿舎4	改築
小乗浜	19	小乗浜宿舎5	改築
小乗浜	25	研究実験棟	改築
小乗浜	26	寄宿舎	改築
長町2	6	長町宿舎1	改築
長町2	7	長町宿舎2	改築

	H23				H24				H25				H26			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
軽微な被害に留まる施設の復旧	校舎等の復旧															
甚大な被害を受けた施設の復旧	校舎等の本格復旧(改修等)															
	校舎等の本格復旧(改築等)															

H23 1次補正
(青葉山他)災害復旧事業

自家発電設備の整備

H23 3次補正
(青葉山他)災害復旧事業II

(青葉山1) 電子・応物系 実験研究棟【改築】

H24
(小乗浜)災害復旧事業

(小乗浜) 総合研究棟【改築】

H23 財経セ (三条他)応急学生寄宿舎整備事業

H23 1次補正 (富沢)災害復旧事業IV

H26 (青葉山他)災害復旧II



ご清聴ありがとうございました